

出雲いりすの丘公園のサウンディング型市場調査について

1. ブロックプラットフォーム型サウンディングの結果について

- (1) 実施日 令和3年(2021)1月20日(水)
- (2) 実施方法 Web会議(対面での直接対話からリモート方式へ変更)
- (3) 参加事業者 3社
 - ① 株式会社スペースバリューホールディングス(東京都港区)
 - ② 大和リース株式会社広島支店(広島市西区)
 - ③ 株式会社山陰合同銀行(松江市)

(4) サウンディング結果について

ブロックプラットフォーム型サウンディングについては、市独自のサウンディング型市場調査を実施するにあたり、全国的な情報発信、情報収集等を事前に行う予備的な手段として実施しました。

当日は、参加事業者から官民連携の取組事例紹介、本市からの事業概要説明の後、事業者との意見交換を行いました。

参加事業者からは、「民間事業者が投資をするにあたっては収益が見込めるかどうかの判断が必要となる」、「サウンディング調査を実施する際には、具体的な青写真が見えるとより検討しやすくなる」等の意見がありました。

公開型のサウンディングであるため、具体的なアイデア等を得ることはできませんでしたが、出雲いりすの丘公園の再生について、全国的な情報発信を行うという当初の目的は果たすことができたと考えています。

2. 市独自のサウンディング型市場調査について

今後については、速やかに市独自のサウンディング型市場調査が実施できるよう、12月議会でお示しした以下のスケジュールで準備を進めてまいります。

<12月議会でお示した想定スケジュール>

令和3年	4月～5月	市独自のサウンディング型市場調査の参加事業者募集
	5月～7月	参加事業者説明会参加受付
	6月～8月	参加事業者説明会(事業者の申し込みによる)
	7月～9月	事業者からの提案受付
	7月～9月	提案のヒアリング(対話)
	11月～12月	調査結果の公表
令和4年	4月以降	実施事業者公募